

音楽科 第2学年

歌で思いを表そう ～『春がきた』～

学習指導者 たかつか 高塚 ひとし 仁志

本題材では、『春がきた』を聴いたり歌ったりする中で抱いた思いを基に、グループで表したい春のイメージを設定し、それに近付けるための歌い方の工夫を考えていきました。

強弱や音色などの歌い方の工夫を書いた春くるカードをグループの友達と見せ合い、実際に歌ったり、その歌を録音して聴いたりすることで、それぞれの工夫がどれだけイメージに近付いているかを吟味しました。その上で、複数の考えのよいところを合わせたり、納得して譲ったりして、合意形成を図っていきました。

授業の終末には一人一台端末を活用し、2択チャートで質問の答えを選択することで本時の学習を振り返りました。子供の選択に応じた教師のコメントが表示されるようにしておき、一人一人の学習の取り組み方に合わせた称賛を全員に対して行えるようにしました。

速度をだんだんゆっくりにすると、穏やかな春に近付くかな。歌を録音して確かめよう。



考察

- どのグループにおいても、実際に歌いながら工夫を試している姿が見られました。
- 2択チャートによる振り返りによって、個に応じた価値付けができました。
- イメージに近付けるという意識が不十分だったグループがありました。低学年なので、イメージを言葉だけでなく絵で表現するなど、グループ内でイメージを十分に共有する手立てが必要だったと思います。